

ぬくもり

川辺町青少年育成町民会議 家庭部会新聞

第20号
令和元年度
【発行】
川辺町青少年育成町民会議
家庭部会

家庭で話そう!

我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ



三行詩優秀作品より抜粋 ※出典・文部科学省

とても大切な弟

東小学校三年 中島 由捺

わたしには、四さいの弟がいます。わたしは、よく弟に絵本で読み聞かせをします。

さい近読んだ本は『ちいさなちいさなおやまのぼうけん』という本です。このお話は、動物がいつぱい出てきます。弟は、きょうりゆうがすきなので、かっこいい動物が出てくると、よろこびます。この本を読んだら弟は、「とてもおもしろかったね。もう一さつ読んで。」と、言ってくれました。

わたしは、弟がそう言っていたのでうれしかったし、また読んであげたいと思いました。

わたしと弟は、なががいいです。弟は、わたしの大きな絵のぬり絵を持って来ることがあります。わたしのために持って来たと思うと、とてもうれしい気持ちになります。

我が家のイベント

東小学校六年 日比野 夢咲

たまに、けんかをすることもあるけれど、わたしにとってはとても大切な弟なので、これからもやさしくしていききたいです。

我が家には、家族でするイベントがいろいろあります。家族の誕生日には、プログラムを作って、一人一人からプレゼントを渡したり、みんなでケーキを食べたりします。自分たちの食べたい料理についてアンケートを取って作ったこともあります。

お正月には、家族でおせち料理を作ります。私の誕生日はお正月なので、毎年いところが大勢集まります。みんなでおせち料理を食べたり、テレビを見ながら遊んだりします。みんなのおかげで、私は毎年、とても楽しい一年の始まりを迎えることができます。

私はそんな家族が大好きです。けれど私は時々、家族のみんなに嫌なことをしたり、言ったりしてしまうことがあります。特に、母とはよく口げんかをしてしまいます。それな

のに、母はいつもそんなことを忘れたかのように話しかけてくれたり、助けてくれたりほめてくれたりします。優しい家族とのすてきな時間をこれからも大切にしていきたいです。

小学生のつづやき

- 夏休みの宿題が多い! 学校の方が楽しい!
- 旅行が楽しみ。宿題が多すぎて大変。



- ・しゅくだい おわった~よ。
- ・キャンプにいからたのしみです。
- ・今は、ドッジボールがやりたい。
- ・なにかもアイスでいいのに。

中学生のつづやき

- ・川辺の祭りのルールをしっかりとしてほしい。場所取りはダメだったはずだけど。ゴミ捨て場があるのにゴミがたくさん落ちている。休憩する場所がホールなどしかない。

クイズ ぼくとん君をさがせ!

ぬくもり新聞の中に、ぼくとん君はいくついるかな?新聞を開いて探してね!
答えは最後のページにあるよ!
(欄外下部)



ぼくは数えないでね!

ぼくのおとつと

西小学校二年 座間 諒昊

ぼくには、しゅんようという、おとうとがいます。きよ年の十二月に生まれました。

そのしゅんようくんが五月にねがえりをしました。ねがえりができるようになるまで、ぼくはおうえんをしました。おもちゃの音をならして、「がんばれー。」

とかおを近づけて、大きなこえで言いました。しゅんようくんは、目をぱっちりひらいて、がんばっていました。おとうさんもおかあさんもおねえちゃんもみんなでおうえんしました。

とうとう、しゅんようくんが、ねがえりをせいこうさせました。しゅんようくんは、「うーうー。」

と言ってよろこんでいました。それを見て、かぞくみんながニコニコになりました。

しゅんようくんが生まれて、かぞくのえがおがふえました。これからも、かぞく五人でたのしくすごしていききたいです。

新しい命

西小学校四年 座間 海友

わたしには二人の弟がいます。二人目の弟とは九才年がはなれていきます。ある日、お母さんから

「おなかに赤ちゃんがいるよ。」

と聞いたときは、とてもよろこびました。どんどんお母さんのおなかが大きくなっていき、夜におなかをさわるとポコポコと動いてくれるようになりまし。早くうまれてこないかなとわくわくしていました。そして、十二月に赤ちゃんがうまれました。はじめて病院で赤ちゃんをだっこした時、とても小さくてびっくりしました。それから、家族五人での生活が始まりました。はじめは何も出来なかつた赤ちゃんが今では、りにゆう食、一人でのね返り、そしてたくさん笑うようになりました。

わたしが今一番幸せなことは、夜のねる前です。家族五人で横になつて、ねる前に赤ちゃんにだきついたり、しゃべったりしています。その時間がわたしにとってとても幸せです。

これからも家族五人でたくさんさんの思い出を作っていきたいと思います。

ぼくの家族のしょうかい

西小学校五年 池田 徹晶

ぼくの家族は、六人います。お父さんとお母さんとおばあちゃんとお姉ちゃんと弟がいます。お父さんは、力持ちです。ぼくのサッカーの送りむかえをしてくれるし、お寺の仕事をしていきます。お母さんは、ごはんを作ってくれるし送りむかえをしてくれるし、外そうじをしたりお寺の行事の手伝いをしています。おばあちゃん、お寺の本堂の開け閉めをしたりお寺の行事などの手伝いやごえい歌の先生をしたりしています。

ごえい歌はお寺の教えの歌のことです。お姉ちゃんは、サッカーをしているしやさしいです。弟は、二才でまだ小さく、いつも元気良く遊んでいます。そしてみんなが弟のめんどろをみています。弟は、いつもみんなを笑わせてくれて、いつもぼくは笑っています。ぼくは、家族が大好きです。理由は、いやなことがあつたら聞いてくれてはげましてくれるからです。ぼくはこれからも家族を大事にしていきたいと思います。

中学生のつづやき

- ・B&Gのちかくにスポーツ施設をつくってほしい。(テニスコートがない)
美濃加茂や富加まで行くと時間がかかるからふべん。
- ・図書室で飲み物を飲む人がいて不機嫌。(高校生ぐらい)ルールをしっかり守ってほしい。

大学生のつづやき

- ・川辺で楽しめる場所 ほしい!



高校生のつづやき

- ・勉強が難しいです。
お母様が「お受験、お受験」と言っていてつらいです。
- ・ピアゴをド〇キにしてほしくないです。



大人のつづやき

- ・KMS9の取り組みを小中学校だけでなく、町全体で取り組めるといいな。
- ・「ちっちゃい子はかわいいね」という5歳児がかわいい♡

ぼくのかぞく

北小学校一年 村山 晴琉

ぼくのかぞくは、8にんかぞくです。おとうさんは、ぼくたちのためにやすみのひもおしごとについています。いえにいるときは、サッカーをおしえてくれます。

おかあさんは、なんでもやってくれます。えんぴつがおれたら、つぎのひにかつてくれます。サッカーのかえりに、なにがたべたいかきいてくれます。

おねえちゃんは、いっしょにあそんでくれます。サッカーのおうえんをしてくれます。

おじいちゃんは、やさしくしてくれます。

おばあちゃんは、がっこうではたらいでいて、ろうかであえてうれいす。

3さいのいもうとは、ぼくがおんどくをしていると、おはなしをおぼえていっしょにいます。いろぬりもすきです。

0さいのいもうとは、つかまってあるけす。

ぼくは、かぞくがだいすきです。

お母さんの旅行への思い

北小学校五年 小田 憩

私の家族のしゅ味は、「旅行へ行くこと」です。長崎県へ行って昔の文化を体験したり、和歌山県へ行ってパンダを見たり、京都へ行ってキャンプや海水浴にも行きました。

ふとある日、お母さんに「どうしてお父さんとお母さんは旅行が好きなの？」と聞きました。するとお母さんは、「旅行に行くと、色んな初めてに出会うことが出来るから、色んな物を見て、さわって、感じて。それはきつと後から自分達の財産になるよ。そして初めてに出会ったあなた達はとつても素てきな笑顔になってるから、色んな所へ行って色んな思い出を作りたいんだ。」と言いました。そうだったのか。と私は思いました。確かに旅行へ行く時は、必ずみんなが笑っている。そうした四人の笑顔が大好きなんだと。これからお父さんとお母さんと弟と、たくさん笑って、もつともつとたくさんの「初めて」を探しに行きたいです。そして、これからも家族みんなで支えあつていきたいです。

▼ 園児のつぶやき 1

カレーパーティーの準備で玉ねぎの皮をむきながら
「目が痛くて、もうむけん！」とAちゃん。
「食べられたくないんじゃない？」とB君。
「じゃあ、気付かれんようにそつとむいたら？」とCちゃん。
クラスみんなで静かにそつと玉ねぎの皮をむき、Aちゃんも最後まで自分でむくことができました。



▼ 園児のつぶやき 2

カレーパーティーの日、包丁やピーラーでにんじんを切ってみると、なかなか思うようにできず、
「お母さんってすごいね！」の言葉が！
実際にやってみたことで、かわいらしい言葉が出てきました。



▼ 園児のつぶやき 3

育てたトマトを見て
「これは緑、赤もあるね、黄色かわいい」など、色や形に興味を持ち、毎日見に行く子ども達。親しみを持つことができ、給食に出るトマトを食べようとする子どもが増えました。



▼ 園児のつぶやき 4

保育士：「〇〇くん、いいにおいするね～」
子：「だって、『アリオール』だもの。こまかいよごれもおとせるよ」



私へのはげましの言葉

川辺中学校一年 藤井 奏羽

みなさんは家族にはげまされてうれしかったこと、笑顔になれたことありますか。家族にはげまされて思うことは各々あると思います。私は、今年初めての期末テストを受けました。

初めてで勉強方法も分からなかったし、とても緊張していました。そんな中、必死に勉強したものの目標にはあと一步のところまで届きませんでした。悲しんでいた私に母は、

「今、失敗したからやる気が出たね。次、頑張ろ。」

と前向きな言葉を私にかけてくれました。この言葉のおかげで前を向けたし笑顔になれて私のはげましとなりました。そして次につなげようという気持ちにもなれました。

この言葉があったからこそ、前向きに日々過ごそうと思えました。だから次のテストでは、はげましてくれた母のためにも精一杯勉強して自分の目標をこえたテストを母に見せたいです。そして母の笑顔を見たいです。

「ありがとう」を伝えたい

川辺中学校二年 木下 彩音

私には兄がいて、野球をやっています。毎回父母は兄の試合を欠かさずに見に行きます。私はバスケットボールをやっていますが、試合はあまり見てもらえません。私を送ると、父母は帰ります。そんな両親が私は少し嫌でした。「練習を頑張っているところを見て欲しい」「バスケのルールを覚えて欲しい」と不満に思っていました。

ある日「いつか眠りにつく日」という本に出会いました。亡くなった女の子が、この世に残した未練を解決する内容です。この本に身近な人に感謝の気持ちをもつ大切さと、生きていくことの素晴らしさを教えられました。例えば、父母も忙しい中で私の送り迎えをしてくれています。決して蔑ろにはされていません。そこに気づけなかった自分が恥ずかしくなりました。

父母にはいつも言えない「ありがとう」を言いたいです。同時に、副部长として部長を支え、後輩を引っ張り、次の中体連を勝ち進みたいです。

家族の大切さ

川辺中学校三年 大角 彩流

二〇〇四年、六月十三日、二六六グラムで私は産まれました。私は十五年生きてきた中ですごく思うことがあります。それは「家族が居なかつたらここまでこれなかつた。」母が私を産んでくれていなかったら今の家族に出会えていなかった。」ことです。私は毎日、家族の温かさに支えられています。

私は今、ソフトボールをやっています。試合がある時は、母が応援に来てくれたり、朝早く起きて私のために弁当を作ってくれたりします。父は弟の野球について行くので、試合結果など家でたくさん私の話を聞いてくれます。私には支えてくれる家族が隣にいます。

これからもっと私自身にも辛くなる時は来ると思っています。それでもその近くには大切な家族がいます。

いつも支えてくれる家族に感謝、私を生んでくれたことに感謝し、いつか私が家族を支えていける大人になりたいです。



▼ 園児のつぼやき 5

子：「先生！おにまんじゅうしよう！」
保育士：「??????」
保育士：「もしかしておしくらまんじゅう？」
子：「そうそう!!!」



▼ 園児のつぼやき 6

水たまりを見つけて
子：「先生！およいでもいい？」
保育士：「えっ？どこで？」
子：「ここで」

プールでワニさんおよぎができるようになったことがうれしかったようで、水たまりを見つけておよぎたかったようです。



自然の中へ

第1こども園 保護者会長

長谷部 雄二

春は自然観察。夏は川遊び。秋はピクニック。冬はスキーと四季に合わせ自然の中へ出掛けることが多い我が家。

と言うのも、私達両親が自然の多い所で育ったので、子どもにも四季を感じ自然の中を楽しんで欲しいという思いからです。

家の中とは違い、広い自然の中では子どもは五感を使い、探検隊になったり芸術家になったりと遊びを創造しています。そんな子ども達と一緒に楽しむことで家族の絆が深まっていきます。

「家庭教育

三つの実践項目」

- ◆ 家族でしつけ
- ◆ 家族で食事
- ◆ 家族で活動

ぬくもりのある
家庭を築きましょう



朝の準備

第2こども園 愛育会会長

坪内 靖

「歯みがきした?」「明日の準備した?」「したよ!」「やってないやん!」寝る前のいつもの会話ですが、『自分のことは自分でやる』が我が家のルールです。

当たり前なのですが、なかなかできないのが現実ですね。

朝、用意ができていないとバタバタ、イライラ大忙し、そこでこのルールができたのですが、最近思うことがあります。

今までは準備されていた物を持って行くから、自分で好きな物を選んで持って行くように変わってきました。

私が手伝って用意した服は上下合わないからとか、このハンカチは月曜だからと少しずつですが、自分の主張をするようになり、成長しているんだなあと感じます。

リビングの机の上に用意された三人の子供の服、ハンカチ、ハブラシ等を見ながら、「おやすみなさい」と、「行ってきます」をしている毎日です。

我が家のルール

第3こども園 保護者会長

長尾 昌明

私の家では、食事にはテレビを見ません。二年前まではテレビを見ながら食事をしていたので、テレビに集中してしまって食べ終わるのが遅くなってしまったり、食事を食べ残してしまったりしていました。

しかし、テレビを見ずに食事をできるようにすると、「今日は○○さんと遊んだよ。」「お給食は○○くんと食べた。」など色々と話してくれるようになり、以前よりも家族で会話する時間が増えました。

色々ある「我が家のルール」の中で、「食事中はテレビを見ない」を一番大切に、会話することを通して心を育み、ご飯を残さず食べることで健康に過ごし、心も体も大きくなってほしいと願っています。

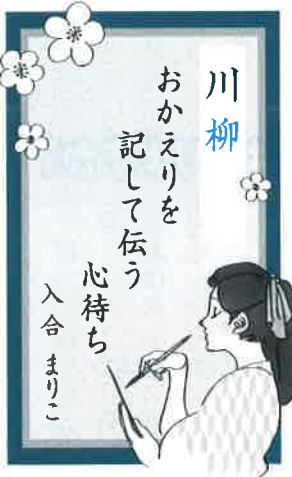
川柳

おかえりを

記して伝う

心持ち

入合 まりこ



図書館の紹介

「はい!こちら子ども記者相談室デス!」
～大人の悩みに子ども記者が答えます～

かめおか子ども新聞/著 [新潮社]
本の内容を一部ご紹介します!

Q. 中1の息子に「クソババア」と言われショックです。

A. だってほんまにお母さんは「クソババア」だからです。でも優しいところもあるから、常日頃は「ババア」でたまに「クソババア」です。(中学生なんてみんなクソガキやからナ。「クソババア」くらい言うよ。そりや。)

Q. どうして子どもはうんこが好きなんですか?

A. わからんけど、なんか好きやねん。だって話題にしたらけっこう盛り上がるし。

Q. 息子に「テレビを消しなさい」と言っても全然聞こえません。

A. たぶん計画的犯行です。うちのばあちゃんも都合の悪い時だけケケたりするよ。

Q. 5歳の娘が本当に言うことを聞きません。

A. 子どもはそういう生き物です。僕はロボットちゃう。



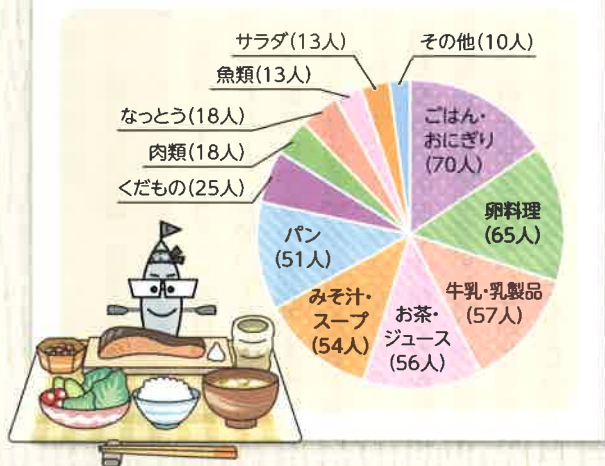
子どもと大人たちの生の声を聞いてみました!

家庭部会では子どもたちの生の声を聞くため、各小学校4年生のみなさんに下記のテーマでアンケートに答えていただきました。また、保護者の方には参観日にアンケートに答えていただきました。

子どもに
聞きました!

毎日、朝食は 食べていますか?

- ・食べている (90人) ・食べない (0人)
- ・ときどき食べる (2人)



子どもに
聞きました!

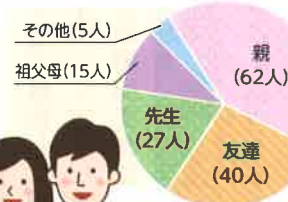
朝、家で ウンコはできますか?

- ・毎日です (24人) ・朝はでない (23人)
- ・ときどきです (45人)

子どもに
聞きました!

いやだな、こまったな!など、 必要な時に誰かに相談しますか?

- ・する (33人)
- ・ときどきする (47人)
- ・しない (12人)



大人に
聞きました!

子どもと会話するのが多い のはどの時間帯ですか?

- ・夕ご飯タイム (9人)
- ・お風呂タイム (7人)
- ・朝ご飯タイム (6人)
- ・子どもが帰宅して夕ご飯までの間 (5人)
- ・寝る前 (4人)
- ・塾や習い事の送り迎えの車中 (4人)
- ・夕ご飯後のリラックスタイム (3人)

大人に
聞きました!

我が家のルールで、 これだけは譲れないことはありますか?

- ・ある (5人) ・ない (8人)

具体的には...

- ・ありがとう、ごめんなさいは必ず言う。先のばしにしない。
- ・食事はみんないっしょにとる。
- ・食事(朝)は必ず食べる。22時前に寝る。
- ・宿題を終えてから遊ぶ。
- ・次の日の時間割をすませてから寝る。
- ・おはよう、おやすみ、あいさつは大切。



ぬくもりアンケートへのご協力、ありがとうございました。

毎月第3日曜日は『家庭の日』

- 家族は
- ・ふれあいと安らぎの場
 - ・青少年の人格が形成される基盤
 - ・人との関係のあり方や社会のルールを学ぶ場

発行

川辺町青少年育成町民会議 家庭部会
(川辺町教育委員会内)

【発行にあたって】

家庭部会では、「家庭教育のあり方等について、理解を深めるとともに、思いやりにあふれたぬくもりのある家庭づくりに努める」ことをねらいとして、この新聞を発行しています。ぜひ、家族について考える話題のひとつとしていただければ幸いです。